

市民活動・虎の巻

研究テーマ 「補助金活用」

やってみたいことがあっても資金不足を理由に、二の足を踏んでいませんか？
今回は、補助金を活用して活動をスタートさせた取り組みをご紹介します。

歌仲間の会

川口地域の高齢者が、出掛ける機会が少なく家に閉じこもりがちな現状を解決しようと、仲間と共に得意な歌を披露する「演歌・懐メロ歌まつり」コンサートを年に一度開催。H27年の活動スタート時から補助金を活用し、聞きごたえのあるステージで楽しみの場をつくっています。

今年は
10/22(月)に
開催!



話し手:星野美鈴さん

必要経費の補填に補助金を活用

「冬を前に、非日常を楽しめるコンサートでみんなを元気づけたい」。そんな思いを実現するため、会場に選んだのは大きなステージのある多目的ホール。300人近くを収容できますが、音響を業者に依頼する必要があります。数十万円の資金捻出に悩んでいました。そんな時、長岡市の補助金を知り活用することに。相談や申請書の作成を通じて企画の具体化だけでなく、団体の将来についてもみんなで考える機会になりました。



踏み出した一歩で得られた手ごたえ

会場準備や運営、そしてステージ出演を主に5人のメンバーで行うことは、想像以上の労力。また会計や補助金報告で四苦八苦し、継続に不安を感じました。その反面、来場者が感激して会場を後にする姿に大きな達成感を得ました。そして、コンサートをきっかけにイベント出演や慰問依頼など、声が届くようになり、思いがけず活動の幅が広がる機会となりました。



成果と今後の目標

毎回160人以上の人が来場してくれています。4回目の開催日が近づくと、「今年も楽しみにしている」とたくさん声を掛けてもらっています。

コンサートを見て、メンバーが4人増！現在は9人で活動中です。多様なメンバーで、会場装飾づくりや、衣装の手配、着付け、ヘアセットなどそれぞれの得意なことや、つながりを活かして賅っています。

これまでの3年間で自分たちの力量や活動で大切にしたいことが見えてきました。来場者に募金を募ったり、会費制も導入するなど資金づくりにもチャレンジしています。



Racotte
vol.69

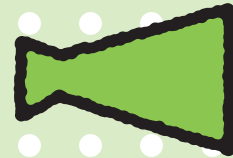
発行●ながおか市民協働センター



インタビュー interview

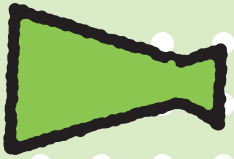
ボランティア歴
28年のお母さん

菊地 湛さん



“何かしたい”をかたちにしていって
寺泊を愛するワカモノ

木村勝一さん



私たちは〇〇ができます!

長岡には様々なノウハウやスキルをもつ市民団体がたくさん!
困りごと、協力してほしいことはありませんか?
私たちが力になりますよ!

団体①

「Nagaokaみんなの子育てラボ」は、子育てに関するアレコレの相談に乗れます!

長岡の「子育て」を「まちづくり」に結び付けて楽しくまじめに取り組んでいます。それぞれ子育て関係の活動に取り組む個性豊かなメンバーが揃っていますので、子育てに関して「何かやってみたい」というときはぜひご相談ください。

詳細はこちら

団体②

「クッキング泉」は、高齢者の生きがい創出活動をする団体とのコラボ企画ができます!

料理教室と交流会を長岡地域の高齢者を主な対象として行っています。当事者はもちろん介護をしている方の見学・参加も大歓迎です。高齢者の生きがい創出に取り組む団体と、ぜひコラボ企画をしたいですね。

詳細はこちら

センターからのお知らせ

6割が少額申請!
20万円以下のプロジェクトも積極応援!

市民活動補助金を活用して想いを実践につなげてみませんか

- 多世代が集う交流の場をつくりたい
- 子どもたちに里山と親しむ機会を提供したい
- 周囲と協力して手作りイベントを開催し、地元に楽しみをつくりたい など

地域をよくしたい「あなたの想い」を市民活動推進事業補助金でサポートしています。

補助金額	20万円まで	20万円を超える部分
補助対象経費について	全額	80%(上限100万円)

ニーズ調査や、メンバーのできる範囲で小さくスタートさせている活動がたくさんあります。

「資金の目処が立てばチャレンジしてみたい」そんな企画がある方は、ぜひ一度ながおか市民協働センターにご相談ください。一緒に実現を目指しましょう!

コライト、見ないと!

ながおか市民協働センターは、地域をより良くする市民の活動が集まる拠点です。協働センターのwebサイト「コライト」では、市民が行うイベントや助成金などの情報を幅広く掲載しています。らこらマのバックナンバーも閲覧できます。ぜひご覧ください。

らこらマ 2018.9.1 (vol.69) FREE 【発行】ながおか市民協働センター

〒940-0062 長岡市大手通1丁目4番地10 シティホールプラザアオーレ長岡 西棟3F
Tel.0258-39-2020 Fax.0258-39-2900 Mail.kyodo-c@ao-re.jp http://nkyod.org

配布場所 長岡市役所及び各支所、サービスセンターの他、市内図書館、コミセン、子育ての駅等、公共施設に設置しています。

毎週月曜日17時頃から放送中!
つながるラジオ

FMながおか 80.7MHz | ながおかの市民活動紹介番組 | 放送時間 10分程度 第5日曜日を除く

- 活動PickUp!
 - ・すいれん
 - ・越後かわぐち游川の会
 - ・特定非営利活動法人ゴーイングオンサポートシステム
 - ・岩塚製菓株式会社
- 市民活動・虎の巻
 - ・補助金活用 話し手:星野美鈴さん
 - 私たちは〇〇ができます!
 - ・Nagaokaみんなの子育てラボ
 - ・クッキング泉



きよ
菊地 湛さん (76歳 / 専業主婦) スイム・リーダー愛

水泳教室ボランティア歴28年！ 頑張りすぎないことと楽しむことに秘訣あり

障害者を対象にプールで泳いだり水中運動をしたりする教室を行う「スイム・リーダー愛」は活動を始めて28年。15年間、団体を引っ張ってきた2代目代表の菊地湛さんは、初めは母団体「長岡婦人水泳クラブ」のメンバーのひとりに過ぎませんでした。団体設立時に初代代表から協力を求められたことを機に企画。「当時は泳ぐのも得意ではなく心配もありました。それでも加わることを決めたのは、私に声を掛けてくれたことが嬉しかったから」。

生徒が出場する水泳大会にみんなで応援に駆け付けたり、バーベキューや旅行等が定期的に行われるなど、プール内外で仲の良い「スイム・リーダー愛」のみなさん。年齢や障害の有無に関わらず、楽しいこと、ワクワクすることを共有しあえる仲間だからこそ気が付けば長く活動を続けられたそう。「今となってはまるで親戚のような間柄ですが、この活動

がなければ出会わなかったかもしれない大切な繋がりで」。

数十年にもわたって活動継続できる市民団体はごくわずか。菊地さん曰く、当団体がこれほど長く続けられた理由は「活動の継続」にこだわらなかったこと。「私たちはあくまでも市民の集まりなので、無理のない範囲で、気負い過ぎないことを意識しています。結果的に今日まで続けられたのは、周囲に恵まれてサポートして頂いていたから」。その言葉の通り、菊地さんが平成30年度末を目前に団体を退くことを決めた際も、これまで担っていた事務作業を「引き継ぎたい」との声が生徒やその保護者の方々から上がり「これで安心してバトンタッチができる」と思わず安堵。頑張りすぎず周囲と手を取り合うこと、そして何よりも当事者が楽しむことが、長く続く活動の秘訣なのかもしれません。

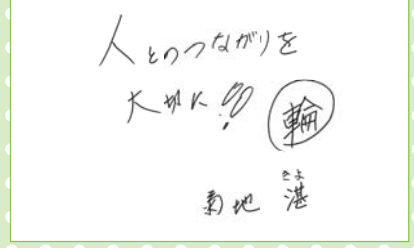


●上：毎年恒例の国営越後丘陵公園で行うバーベキュー。生徒と先生の関係ではなく、友人のひとりとして日常的に親睦を深めています。●左下：緑綬褒章を受章した際の菊地さん。「続けてきてよかった」と思った瞬間です。●右下：右三人が現在のスイム・リーダー愛のメンバー。左端は初代代表の大野さん。

profile

- 1941年 燕市に生まれる。
- 1963年 結婚後、夫の仕事の関係で長岡市へ転居。長岡で三児を育てる。
- 1988年 子育てが一段落ついたのをきっかけに様々なカルチャースクール等に通うように。その一つとして「長岡婦人水泳クラブ」へ加入。
- 1990年 「長岡婦人水泳クラブ」から派生して「スイム・リーダー愛」が設立。
- 2015年 長年のボランティア活動が評価され「スイム・リーダー愛」が内閣府より緑綬褒章を受章。

活動の根っこ



はね
木村勝一さん (32歳 / 看護師) てらとまり若者会議～波音～

自分たちの手で活気を取り戻す！ ワカモノたちがつくる新たなまちの1ページ

若者の力で寺泊を盛り上げたいと発足した「てらとまり若者会議～波音～」の代表を務める木村勝一さんは、地元を愛する若者の一人です。

家族旅行に友達も連れていってしまうほど寛大な父のもとに育った木村さんは、「みんな家族」のような距離感の寺泊が大好きでした。進学や就職で寺泊を離れるも、父の姿に憧れていた部分もあり、「いつか必ず寺泊に戻って何かしたい」という強い想いを胸に、27歳でUターン。地元野球チームに所属して3年目の冬に、若者代表として地域委員会に出られないかと声をかけられたそう。「若者の意見を聞きたいということで出席しましたが、声を出す場面もなく、これじゃ意味ないなと強く感じました」。この経験を機に、若者が自ら楽しみながら、まちを盛り上げる団体「てらとまり若者会議～波音～」を立ち上げました。

自分の友人や知り合いに声をかけメンバーが集まったものの、メンバーと会議を重ねても、具体的にどのように動いたらいいのかかわからず悩んだ時期もあり立ち上げ当初はなかなか活動が形になりませんでした。そんな時、相談に乗ってくれた地元の先輩方からのアドバイスで、まず「寺泊総合型スポーツクラブてらスポ!」のお手伝いから始めました。そして、メンバー全員がイベント運営の経験を積んでから単独イベントに挑戦。平成30年6月に無事「～波音～大漁祭」を成功させ、「波音」の知名度も上がり一目置かれる存在へと成長を遂げました。「まだまだメンバーに無理させてないかと心配な部分もありますが、みんなの声を吸い上げながらスタッフ側も楽しいと思えるイベントを企画していきたいです」。

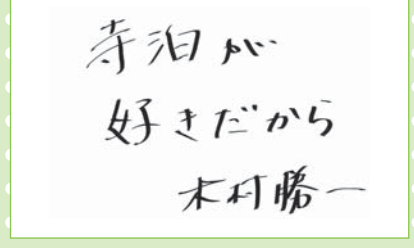


●上：「てらとまり若者会議～波音～」が復活させたイベント「浜大漁」。今後も浜大漁が寺泊地域の名物競技となるよう続けていく予定です。●左下：仲間との楽しい時間にもなっている木村さん。世代を越えてなんでも話せるいい関係。●右下：家族旅行に幼馴染が参加するのが普通な木村家。「自分にとって幼馴染から人生相談されるような父の存在は大きいですね」

profile

- 1986年 三島郡寺泊町(現長岡市)に生まれる。
- 2004年 大学進学を機に地元を離れ、卒業後新潟市の病院に就職。
- 2013年 結婚や実家の家族のことを考え、地元寺泊にUターン。
- 2017年 前年地域委員会に出席したことがきっかけで「てらとまり若者会議～波音～」を立ち上げ。この翌年、単独イベント「～波音～大漁祭」を行い、まちの活性化に取り組んでいる。

活動の根っこ



活動PickUp!

「つながるラジオ」で取材した団体をご紹介します

生の声は「ラジオ」「コライト」で!

すいれん

踊りで地域を盛り上げたい



女性がいきいき輝く地域であって欲しいという思いをきっかけに「すいれん」は誕生し、平成30年で16年目を迎えました。中之島地域を拠点に小学生から大人まで20名が、よさこいを始めとする総踊りを各地で披露。「笑顔と元気をとどけたい」をキャッチフレーズに、踊り通して地域や見てくれる人が元気になることを願っています。今後も次の世代に継ぐ「まち起こし」、「人起こし」、「心起こし」を目指し日々活動していきます。

ゆうせん

越後かわぐち游川の会 川の楽しさと危険を正しく伝える機会を提供

平成11年に子どもたちに川に慣れ親しんでほしいという想いから会を立ち上げ、水遊びの楽しさや環境保全等の発信、水辺の危険の周知イベントなどを行っています。メインイベントとなる川魚のつかみ取りは人気があり、県外からも参加者が来てくれます。イベントの企画・運営は毎回大変ですが、来てくださる方々の笑顔や労いの言葉が私たちの活力と喜びになっています。



特定非営利活動法人ゴーイングオンサポートシステム

高齢者の孤立に寄り添う



超高齢社会の中で親族の関係が従来と変化し、特に地方においては高齢者の社会的孤立が問題視されています。そのような高齢者の現状とニーズに寄り添い、問題解決への支援を行うことが急務と感じ団体を立ち上げました。「人間の尊厳・生き方の自由・死の自己責任化」を基本理念に、豊かな人生を享受できるための「生前契約文化」の普及・発展を図っていきます。

岩塚製菓株式会社

おいしい笑顔届けたい!

1947年に岩塚村(現長岡市越路地域)で、2人の創業者が興した会社。中越地震の際、全国から支援の手を差し伸べて頂いたお礼に、東日本大震災復興支援活動として、南相馬市の子どもたちと支援金付きの米菓を商品開発し、今も期間限定で販売して交流を続けています。おせんべいを通じての支援は、さらに熊本地震の復興支援へと続けました。「国産米100%にこだわり、日本の食文化で笑顔を広めたい」という思いは、2016年からベルマーク運動の協賛にもつながりました。



みんなの声
投稿 随時募集中
「これも協働!」暮らしの中で感じた人とのつながり

投稿者 花火バカさん
毎年、花火の日だけに協働する仲間がいる。チケットを取って、酒とつまみを買って、ラジオを持って、会場で合流する。毎年のことになると役割分担が決まってくるので特に連絡も取り合わずに当日を迎えることもある。そんなアイツも今年結婚。来年には子どもが生まれる。しばらくは難しいかもしれないけど俺たちの協働に嫁さんや子どもが参加してくれることを今から楽しみにしている。

投稿者 野菜娘さん
夏野菜の時期っすわー! 引っ越してきてから近所のばあちゃんにめっちゃ貰うんです、野菜を。ナス、キュウリ、トマト。野菜が紡ぐ緑もスイカのツルのようにつながってほしいな。

投稿方法
投稿フォームを使う
協働センター窓口で投稿する
QRコードから投稿フォームへアクセスしてください。
協働センター窓口には設置されている「みんなの声」コーナーからも投稿できます。